令和７年度の主な事業報告

社会福祉法人多聞福祉会

令和７年度（令和７年４月１日～令和８年３月３１日）事業につき、
その概要を以下のとおり御報告いたします。

【法人本部】

Ⅰ．法人事業の沿革

（１）任期満了に伴う役員等の選任

評議員（７名）	令和７年　５月　９日　評議員選任・解任委員会にて選任
評議員選任・解任委員（３名）	令和７年　６月１１日　理事会にて選任
理事（６名）監事（２名）	令和７年　６月２６日　評議員会にて選任

（２）規程の変更

令和７年　４月　１日施行　デイサービスセンター「運営規程」一部文言削除
令和７年　４月　１日施行　「就業規則」一部改正
令和７年　４月　１日施行　「育児・介護休業等規程」全面改正
令和７年　６月　１日施行　短期入所生活介護「運営規程」一部文言追加
令和７年１０月　１日施行　「育児・介護休業等規程」全面改正

（３）役員会

評議員選任・解任委員会

開催日　令和７年　５月　９日（金）

評議員推薦候補者の決定について

監査会

開催日　令和７年　６月　３日（火）

令和６年度の理事の業務執行の状況及び法人の財産状況についての監査

理事会

第１回開催日　令和７年　６月１１日（水）

（決議事項）

第１号議案　令和６年度　事業報告（案）について承認の件
第２号議案　令和６年度　決算報告（案）について承認の件
第３号議案　各事業所「運営規程」変更について承認の件
第４号議案　福岡県介護福祉士修学資金の連帯保証人に係る事項について
第５号議案　役員等賠償責任保険契約について承認の件
第６号議案　任期満了に伴う理事、監事の候補者の選任について

第７号議案　任期満了に伴う評議員選任・解任委員の選任について

第８号議案　定時評議員会の招集について

（報告事項）

・職務執行状況の報告

第２回開催日　令和７年　６月２６日（土）

（決議事項）　　理事長選定の件

第３回開催日　令和８年　３月２７日（金）

（決議事項）

第１号議案　令和７年度　補正予算（案）について承認の件

第２号議案　令和８年度　事業計画（案）について承認の件

第３号議案　令和８年度　収支予算（案）について承認の件

第４号議案　「就業規則」「給与・賞与規程」「経理規程」の改正について承認の件

（報告事項）

・職務執行状況の報告

評議員会

定時評議員会開催日　令和７年　６月２６日（木）

（決議事項）

第１号議案　令和６年度計算書類及び財産目録について承認の件

第２号議案　任期満了に伴う理事６名及び監事２名の選任決議の件

（報告事項）

・令和６年度事業報告

・社会福祉充実残額についての報告

（４）永年勤続表彰

法人表彰　令和７年　７月２８日

・２５年表彰　１名

・２０年表彰　２名

・１５年表彰　１名

・　７年表彰　１名

（５）福岡県ノーリフティングケア普及促進事業新規取組施設（第６期生）

令和７年　５月１９日　選定　福岡県高齢者地域包括ケア推進課介護人材確保対策室

（６）地域との交流

緑が丘行政区との交流

・令和７年　５月　６日（火）イチゴ狩り（子供会と共に）外国人職員３名参加

・令和７年　５月２９日（木）e-スポーツ体験会　彌栄苑地域交流スペースにて

・令和７年　７月　５日（土）五円玉コンサート　彌栄苑地域交流スペースにて

・令和８年　３月１４日（土）五円玉コンサート　彌栄苑地域交流スペースにて

広川町地域介護予防活動支援講師派遣事業
広川町老人クラブ　サロン活動交流会

（６）防災訓練（八女消防本部広川消防署）

・令和７年　７月３０日（水）　ユニット型特養　夜間出火想定で実施
・令和７年１１月２４日（月）　デイサービス　昼間出火想定で実施
・令和８年　３月２３日（月）　従来型特養　夜間出火想定で実施

（７）研　修

・感染症予防研修（前期）
令和７年　６月（動画視聴 WEB 研修）　福岡県社会福祉協議会

・中堅職員研修
令和７年　６月１０日・６月１２日（オンライン研修）　福岡県社会福祉協議会

・大阪・神戸視察研修
令和７年　７月　８日～１０日（宿泊研修）　筑後地区老人福祉施設協議会

・介護施設における SNS 活用セミナー
令和７年　７月２９日（オンライン研修）　筑後地区老人福祉施設協議会

・安全運転管理者等講習
令和７年８月（オンライン講習）　福岡県警察交通企画課

・高齢者虐待研修（施設部会研修）
令和７年　７月２４日（WEB 研修）　八女筑後地区介護保険事業連絡協議会

・働き方改革ノーリフティングケアについて
令和７年　８月２３日（オンライン研修）　NPO 福祉用具ネット

・介護業務効率化支援セミナー2025
令和７年　９月　３日　福岡県介護 DX 支援センター

・外国人雇用管理セミナー
令和７年　９月１１日（オンライン研修）　福岡労働局

・令和６年度能登半島地震、豪雨被害の直後と現状と今後の地域再興について
令和７年１０月　６日　筑後地区老人福祉施設協議会

・福祉用具を活用した腰痛予防研修
令和７年１０月１５日、１７日　福岡県社会福祉協議会

・特養部会セミナー
令和７年１１月１３日（オンライン研修）　九社連老人福祉施設協議会

・生活相談員研修
令和７年１１月２０日　福岡県老人福祉施設協議会

・外国人従業員とのコミュニケーションについて
令和７年１１月２０日（オンライン研修）　日本国際協力センター

・公正採用選考人権啓発推進員研修
令和７年１２月１１日（オンライン研修）　福岡労働局

・人権を考えるひろかわセミナー

令和７年１２月１３日　広川町はなやぎの里

・福岡県災害派遣福祉チーム員フォローアップ研修

令和７年１２月１６日　福岡県社会福祉協議会

・事業主人権同和問題研修会

令和８年　２月　４日　八女地区同和対策雇用促進協議会

・九社連老人福祉施設協議会施設長研修会（佐賀県）

令和８年　２月２６日～２７日（２日間）　九社連老人福祉施設協議会

・感染症予防対策研修会

令和８年　２月２８日　福岡県南筑後保健福祉環境事務所

・施設における医療対応力向上研修会

令和８年　３月１７日（オンライン研修）　福岡県保健医療介護部

〇ノーリフティングケア新規取組施設６期生研修

・マネジメント研修

令和７年６月～１月（計６回）（オンライン研修）　ノーリフティングケア普及促進事業

・基本技術研修

令和７年　８月～１０月（計３回）　パラマウントベッド（株）

〇職員スキルアップ研修

・全員共通必須研修（WEB 研修）　福岡県老人福祉施設協議会

令和７年	４月	・事故発生のための研修
	５月・６月	・身体拘束適正化のための従業者に対する研修
	７月	・認知症研修・介護職員マナー研修
	８月・９月	・高齢者虐待防止の研修
	１０月	・プライバシー保護研修（権利擁護）
	１１月、１２月	・感染症及び食中毒まん延防止研修
令和８年	１月	・褥瘡対策に関する継続的教育
	２月	・感染症及び災害に係る業務継続計画のための研修
	３月	・BCP に関する研修

〇職員キャリアパスのための資格取得研修

・介護福祉士実習指導者講習会　HAPPY&SMAILE COLLEGE

令和７年１１月２８日、１２月　５日（オンライン研修）

令和８年　１月１６日、　２月１３日（特別養護老人ホーム桜の里）

・喀痰吸引等研修　（株）プレゼンスメディカル

令和７年　６月～７月　介護福祉士１名、介護職員１名　（株）プレゼンスメディカル

・初任者研修

令和７年　７月終了　介護職員６名修了　（株）E プラス

〇その他

・介護施設等と協力医療機関の情報共有会議

令和７年　４月～毎月開催　姫野病院地域連携室

【特別養護老人ホーム彌栄苑】

Ⅰ．事業所の沿革

（１）固定資産取得

〈器具及び備品〉

・食器消毒保管庫１台	令和７年　５月２５日取得	￥４０７，０００
・パソコン１台	令和７年１２月２５日取得	￥１９１，９５０
・センサー付きベッド３台	令和８年　１月１４日取得	￥１，３０６，８００
・浴室天井走行リフト２台	令和８年　１月１４日取得	￥２，３９８，０００
・床走行リフト１台	令和８年　１月１４日取得	￥９２９，０００
・空調機４台（個室）	令和８年　３月２５日取得	￥５７２，０００

〈施設整備等補助金〉

・福岡県介護 DX 支援事業費補助金	令和８年　３月　３日受領	￥３，３９４，０００

（２）地域との交流

・斗和保育園　（誕生会）	毎月第４水曜日	慰問で来苑
・五円玉コンサート（ﾌｫｰｸﾃﾞｭｵ）	令和７年　９月１０日	敬老会　慰問で来苑
・斗和保育園　（お遊戯発表）	令和７年１１月１２日	慰問で来苑
・斗和保育園　（クリスマス会）	令和７年１２月２５日	サンタクロースで訪問
・斗和保育園　（節分会）	令和８年　２月　３日	赤鬼・青鬼で訪問

※昨年度と同様に地域との交流を活発に行うことができました。

Ⅱ．処　遇

（１）相談支援について

①収入の確保

・令和７年度の平均入所稼働率は**９６．０％**で、月間平均入院者数は**２．７人**でした。
令和７年度新規入所者は、**男性２名、女性８名**で平均要介護度は**４．０**でした。

・新規入所に関しては、日常生活自立度Ⅲ以上の利用者様を積極的に受け入れました。

②各種加算

・協力医療機関連携加算　・生産性向上推進体制加算Ⅱ　・高齢施設等感染対策向上加算Ⅰ
・科学的介護加算Ⅱ　・日常生活継続支援加算　・夜勤職員配置加算Ⅲ　・栄養強化加算
・看護体制加算Ⅰ　・療養食加算（対象者）　・褥瘡マネジメント加算Ⅰ、Ⅱ（対象者）
・機能訓練加算Ⅰ、Ⅱ（１２月のみ）

③地域に向けての発信

・ホームページサイトの訪問数が４２３７件でホームページ閲覧数が９２５４件でした。
昨年度との比較では、ホームページへのアクセス数が横ばいでした。

・SNS（インスタグラム）を活用して行事等の出来事を発信しました。

④ICT の活用

・介護ソフトのタブレット端末を活用することで業務の効率化を図りました。

⑤ノーリフティングケアへの取組み

・令和７年度福岡県ノーリフティングケア普及促進事業の６期生に選定されました。
マネジメント研修、対面での技術研修等を通じてノーリフティングケアのノウハウを学び、腰痛予防対策推進チームを立ち上げて「ノーリフティングケア宣言」を行いました。
取組責任者（統括マネージャー）を通して現場職員へのアウトプットを行い、環境整備を実施しました。

⑥業務継続計画（BCP）

・感染症と自然災害について策定・整備した業務継続計画（BCP）を全職員に周知するとともにＷＥＢでの研修を行いました。

（２）処遇計画（ケアプラン）について

・施設の理念を目標に利用者様の個性を尊重し利用者様・職員共に優しさに溢れる暮らしの場の中で心地よい支援の提供に努めました。
・利用者様に対して職員の担当制を推進し、他職種と情報交換・情報共有を行いケアプランに基づいた利用者様一人一人にあった介護サービスの提供に努めました。
・利用者様・御家族から信頼され満足していただけるサービスの提供に努めました。

（３）ＯＪＴ活動について

・指導する職員の質の向上・意識の向上に努めました。
・中途採用の職員も含め定期的にオリエンテーションを行い目標に向かって介護職員としての意欲の向上に繋げました。

（４）サービスの質・マナーの向上

・支援技術の向上や援助・マナーに関する知識・質の向上を図るため研修計画に則り外部研修への参加やオンライン研修を積極的に行い、研修で得た知識は全職員で共有し実践しました。

（５）生活支援サービスの充実

・利用者様・御家族・多職種で話し合い作成したサービス計画に基づき、利用者様一人一人にあった生活支援に努めました。
・現有能力を大切にして自立した生活への支援を心掛けると共に心身の状態観察に努め変化に応じて支援方法の変更・工夫を行っていきました。
・利用者様の意向を尊重しながらの支援に努めました。
・利用者様、職員共により安心・安全な介助を行えるよう移乗用リフトの活躍を推進しました。

食　事

・安定した味付けやソフト食（嚥下対応食）を取り入れることにより衛生的で安心・安全な食事を提供しました。
・栄養、疾病、身体状況に配慮した食事形態を提供しました。
　　主食・・・常食、二炊き、全粥、ミキサー粥
　　副食・・・常食、軟菜、ソフト食、嚥下食、ゼリー食、ドリンク食
　　汁物・・・常食、トロミ、ゼリー
・利用者様の楽しみのひとつであり喜びであることを認識し、給食業者と連携を図りながら季節感のある食事や行事食の提供を行いました。
・嗜好調査を実施し、利用者様の御意見が反映できる機会を設けていきました。

入　浴

・プライバシーの確保に努めながら、くつろげる雰囲気のなかでゆっくり入浴していただけるよう支援を行いました。

・利用者様の状態に合わせて一般浴・中間浴・特浴を用意し、安心・安全な入浴を行いました。

・週に２回の入浴を実施し、体調不良時には清拭を行って清潔保持に努めました。

排　泄

・定時の排泄介助と共に、利用者様の排泄サイクルに合わせた随時の排泄介助を行いました。

・排泄チェックを行い利用者様一人一人の排泄サイクルの把握に努め、それぞれに合ったパンツ・オムツ・パッドの検討を行いました。

・排泄委員会を中心に定期的にオムツ研修を行い、より個別ケアに向けた活動を実施しました。

機能訓練

・毎月３回、外部の理学療法士に来苑していただき１０名程度の利用者様にリハビリを実施していただきました。

（６）健康維持

・利用者様の心身の状態を的確に把握し嘱託医師や協力病院との連携を密にし、適切に対応しました。

・年に１回、定期健康診断を行い利用者様の健康管理に努めました。

・褥瘡の早期発見・早期治療に努めました。

・サービス計画に基づき、利用者様の心身の状況に応じて日常生活を営むために必要な機能を維持できるように努めました。

・口腔衛生の管理については介護職員による週１回のゼロプロ式口腔ケアの取組みを実施しています。介護職員全員がゼロプロ式口腔ケア検定の初級を取得しており口腔ケアの取組みを継続・実施することで誤嚥性肺炎の予防に努めました。

（７）教養・娯楽

・利用者様一人ひとりがそれぞれの状態に応じて参加意識を持つことができる活動を工夫し、苑内で楽しめる手作りおやつやデザートビュッフェ、季節ごとの行事などを実施しました。

・８月の物故祭で、大聖寺の御住職に来苑いただき故人の御冥福を祈っていただきました。

・９月の敬老会では祝寿者の方にお祝いを申し上げ、利用者様に楽しんでいただけるようフォークデュオで活躍されているお二人に慰問に来ていただきました。

・毎月１回、誕生会において斗和保育園の園児様にご来苑いただき交流を図りました。

（８）御家族との連携

・面会時での利用者様の状態報告や体調不良時の電話連絡等は、こまめに行い御家族との信頼関係が深まるよう努めました。

（９）環境整備

・４Ｓ（整理・整頓・清掃・清潔）活動を通じて、安全・快適に生活ができるよう施設の環境づくりに努めました。

・施設内の設備や福祉用具は定期的に点検や修理を行い、利用者様の生活に支障がないように努めました。

【短期入所生活介護】

・短期入所生活介護の平均稼働率は、６８．７％でした。御家族の介護負担軽減を主目的とする事業であり、積極的に新規利用の受け入れを行いました。

【彌栄苑デイサービスセンター】

Ⅰ．事業所の概要

（１）定員　　２０名

（２）営業日　　月曜日～土曜日

（３）サービス提供時間　　通所介護　　９：４０～１７：４５

総合事業　　９：４０～１５：３０

（４）加算

〈通所介護〉　・個別機能訓練加算Ⅰ、Ⅱ　・科学的介護推進体制加算　・入浴加算Ⅰ

〈総合事業〉　・運動機能向上加算　・科学的介護推進体制加算

Ⅱ．事業所の沿革

（１）固定資産取得

〈ソフトウェア取得支出〉

・ND ボイス１式（介護記録 IT 機器）　令和７年１０月２０日取得　￥１７６，８２５

（２）地域との交流

〈広川町地域介護予防活動支援講師派遣事業〉

介護福祉士（シナプソロジーインストラクター）　２名（登録職員）

派遣場所　健康教室　いこっと

（実施日）
・令和７年　４月　９日　・令和７年　４月２３日　・令和７年　５月１４日
・令和７年　５月２８日　・令和７年　６月１１日　・令和７年　６月２５日
・令和７年　７月　９日　・令和７年　７月２３日　・令和７年　８月１３日
・令和７年　８月２７日　・令和７年　９月１０日　・令和７年　９月２４日
・令和７年１０月　８日　・令和７年１０月２２日　・令和７年１１月１２日
・令和７年１１月２６日　・令和７年１２月１０日　・令和７年１２月２４日
・令和８年　１月１４日　・令和８年　１月２８日　・令和８年　２月２５日
・令和８年　３月１１日　・令和８年　３月２５日　**計　２３回　実施**

〈広川町老人クラブ　サロン活動においての交流会に参加（シナプソロジーの実施)〉

（実施日）
・太田公民館　令和７年　４月１６日　・一條公民館　令和７年　６月１０日
・古賀公民館　令和７年　６月１２日　・扇島公民館　令和７年　６月１８日
・馬場公民館　令和７年　９月２４日　・川瀬公民館　令和７年１０月２０日
・増永公民館　令和７年１１月１８日　・梯　公民館　令和７年１２月１８日
・牟礼公民館　令和８年　１月２０日　・川瀬公民館　令和８年　３月　９日
・内田公民館　令和８年　３月１９日　**計　１１回　実施**

〈暮らしサポート活動ボランティア〉介護福祉士　１名参加

（活動日）　・令和８年２月　エアコン清掃（個人宅）

・各月（変動有）活動報告・連絡・研修会

〈１０分ランチフィットネス〉介護福祉士　１名参加

・令和８年　２月２２日　ソラリアプラザ

（３）収入の確保

令和７年度の利用者様の平均要介護度は、１.５で平均年齢は８９歳でした。平均稼働率は、４７．９％でした。お試し利用からの新規契約へと繋がり利用者様の人数は増加しましたが、在宅のデイサービス利用から施設への入所や入院によりサービスが中断されることも増えてきているため新規利用者様の獲得が今後の課題となりました。

Ⅲ．日　課

（１）送　迎

・可能な限り、御家族や利用者様の希望に沿った時間に送迎ができるように配車等の計画を立てました。感染症予防として利用者様には引き続き体温測定、手指消毒を行ってから乗車して頂きました。来苑されてからも手指消毒をして頂いています。

（２）入　浴

・入浴前にバイタルチェックを実施して特変の無い場合は、利用者様の着脱を見守りながら一部介助を行いました。入浴のための一連動作は、利用者様の残存機能を活用したうえで、ご自身で出来る部分の洗身、洗髪をして頂きました。また、入浴時に皮膚観察を行い皮膚の異常があれば御家族に報告を行いました。

（３）排　泄

・尿意・便意の訴えの無い利用者様には、排泄感覚を取り戻すことができるようトイレへの誘導の声掛けと排泄間隔の把握に努めました。必要な利用者様には、不安なく安全に排泄ができるように一部介助を行いました。

（４）食　事

・昼食を配膳する前にテーブルの消毒を行い、利用者様には手指消毒をして頂きました。
口腔機能の維持を図るため、食事前に耳下腺マッサージや唾液腺のマッサージ、パタカラ体操を実施しました。

・献立の内容に関しては嗜好調査を行い食事の感想や御意見等を給食委員会で報告、改善をしていただきました。管理栄養士より利用者様の嚥下状態に応じた食事形態の変更等を行っています。１５時にはおやつを提供しております。月によっては感染症対策をしたうえで、手作りのおやつ作り（団子等）も行いました。

・夕食提供サービスでは、１日に２～３名の方が定期的に利用されました。一人暮らしの利用者様、御家族様に向けて夕食提供サービスについては、活発に周知活動を行いました。

（５）レクリエーション

・午前中は個人で出来るレクリエーション（作品作り、計算問題、間違い探し、漢字の書き取り、間違い探し等）に取り組んで頂きました。

・午後からは集団で参加できるゲーム（玉入れ、棒サッカー、トランプ等）に取り組んで頂きま

した。
・桜見学、ドライブ、買い物（パン、アイスクリーム）など外出レクリエーションを行いました。

（６）個別機能訓練

・毎月２回来苑される理学療法士の先生の計画に基づき、本人の体調等を観察しながら午前中はリズム体操や上下肢運動に取り組みました。
・午後からは、リハビリ室内のプーリーやペダル漕ぎ、バイオステップ、ボール体操、ゴム運動、平行棒訓練、立ち上がり訓練に取り組みました。施設内の歩行訓練や階段昇降等にも取り組んで頂きました。取り組んだ結果については理学療法士に状態を確認していただき効果的なリハビリについて指導をしていただきました。
・その他の日には、カラオケ機械に内蔵されている機能を使用して上肢下肢運動に取組みました。

（７）シナプソロジー・１０分ランチフィットネス

・脳活性シナプソロジーでは利用者様同士での触れ合いなどで刺激を受けていただきました。
・１０分ランチフィットネスは、子供から高齢者まで様々な年代の方が身体を動かすことができるプログラムなので御家庭でも楽しんでいただきました。

（８）年間行事

・デイサービスへの直接の慰問の回数は少なくなりましたが、敷地内にあるユニット型特別養護老人ホームの地域交流スペースで行われた慰問に参加しました。場所が変わることで違う雰囲気を感じられ楽しまれる方が増えました。
・外出行事でパン屋やアイスクリームショップに出かけました。自分で選び購入していただき、外で食べることを楽しんでいただきました。

【ユニット型特別養護老人ホーム】

Ⅰ．事業所の沿革

（１）設置・設備資金借入金　　独立行政法人福祉医療機構

・令和７年　４月１０日～令和８年　３月１０日
　第１４１次～第１５２次借入金元金・利息償還実施　　￥１４，０２５，５５８

（２）固定資産取得

〈器具及び備品〉

・風ユニット空調機更新	１台	令和７年	７月２５日取得	￥　１５４，０００
・月ユニット空調機更新	１台	令和８年	２月２５日取得	￥　１５９，５００
・AIViewlife 生体センサー	６台	令和７年	３月２１日取得	￥　３，４８７，０００

（３）地域との交流

・緑が丘行政区　e-スポーツ大会	令和７年	５月２９日	３階　地域交流スペース
〃　五円玉コンサート	令和７年	７月　５日	３階　地域交流スペース
〃　五円玉コンサート	令和８年	３月１４日	３階　地域交流スペース
・斗和保育園　慰問	令和７年	５月、７月、１１月、令和８年　１月	

Ⅱ．処　遇

（1）相談支援について

①収入の確保

・令和７年度の平均入居稼働率は**９７．８％**でした。月間平均入院数は**３．０人**でした。
令和７年度新規入居者数は、**男５名、女性３名**で平均要介護度は**３．８**でした。
利用者様の体調不良による入院や退居が続いた時期がありました。待機者にお声かけをして入居が決定する迄に時間を費やしたり急なキャンセルになったりで空床になる期間が多くありました。待機者を確保するために、老人保健施設、病院および居宅介護支援事業所へのパンフレット配布などの広報活動を定期的に実施しました。

②各種加算

・個別機能訓練加算　・看護体制加算　・科学的介護推進加算　・褥瘡マネジメント加算
・排泄支援加算　・口腔衛生管理加算　・日常生活継続支援加算　・安全対策体制加算
・生産性向上推進体制加算　・高齢者施設等感染対策向上加算　・協力医療機関連携加算
・療養食加算（対象者）

（2）生活支援について

入　浴

・利用者様の体調や希望に沿うように湯温や時間等を配慮して支援を行いました。

食　事

・ユニットごとの炊飯や温め、配膳を行うことでより温かい食事を召し上がって頂いています。食事の内容に対して意見や要望が出された場合は、管理栄養士と連携して随時、もしくは給食会議等で相談・改善を行いました。利用者様が給食以外の食物を希望されることもあり、出前を取ったりお誕生日には好物でお祝いしたりと工夫を凝らし、ユニット毎に特徴のある活動を利用者様と共に行いました。

（3）暮らしの継続

・ユニット最大の目標である「暮らしの継続」については、職員全体で意識しています。
入院等で基本的な生活のリズムが失われている状況であっても聞き取り項目を設けて、できる限り本来の御本人のライフスタイルに近づけるよう配慮しました。利用者様から相談を受けた場合は、その都度改善に向けた対応をしています。面会の制限はなく、御家族には自由に来苑していただくことができました。また、御家族と外出される利用者様もいらっしゃいました。

（4）健康管理

・医療面においては看護師と連携してより専門的な視点で病状の把握、管理を行いました。
嘱託医、受診先の医師への状況報告や投薬の管理、緊急時の対応、健康診断なども含めて把握し、必要な場合は、御家族への報告を行いました。
・ターミナル期が近づいている時期をみて御家族にお伝えし、御家族の希望を優先いたしました。看取りを機に御家族の思いを知りより良い看取りについて沢山考え学ぶことができました。

（5）機能訓練

・毎月２回、外部の理学療法士に来苑していただき、各ユニットの利用者様に合わせたリハビリを実施していただきました。

（6）行事・クラブ活動

・利用者様の状態やパーソナリティによってユニットごとのカラーが出やすいので、基本的にユニットごとに様々な行事を行いました。各ユニットでレクリエーションや行事を考え、季節感を感じていただけるよう創意工夫を凝らしました。

主な行事・・・敬老会、誕生会、クリスマス会、奇数月の第３水曜日に斗和保育園の慰問など。

（7）職員について

・各ユニットリーダーは自分のユニットの特色を出しながら様々な課題解決に向けて職員と何度も検討しながら御家族、利用者様の要望に応えるべくより良い生活の場を提供するように工夫しました。

・２４時間シートに基づき利用者様の希望に寄り添いながら施設の理念である和やか、健やか、穏やかな暮らしの場を笑顔と優しさで支援しています。

・利用者様・御家族と職員が連携を取り、各ユニットの雰囲気を大切にしながらサービスの提供に努めました。

・様々な研修等から学ぶことで職員一人ひとりがスキルアップできるような機会を設けました。

（8）各ユニットより今年度の反省について

〈花ユニット〉

・職員が業務を決まった時間までに終わらせるという意識が強く利用者様の要望に応える余裕がなく利用者様に不安と遠慮をさせてしまう気持ちを抱かせてしまったところがありました。

今年度の目標に掲げていた信頼・安心を提供することができるよう職員間で話し合い業務改善を行って利用者様に不安や遠慮のない暮らしの場を提供することに努めました。

〈鳥ユニット〉

・利用者様一人ひとりのニーズに応えるべく職員同士の連携を意識しながら支援を行いました。日々の関わりの中で小さな変化や思いに気づける場面がありました。他職種とも連携することでケアの方向性を確認し合い安心して生活していただけるユニットづくりに繋げることができました。一方で利用者様の入退去や職員の異動等がありました。居心地の良い暮らしの場を提供していくために利用者様が不穏にならないように改善していきました。

〈風ユニット〉

・利用者様一人ひとりの状態について把握し統一したケアを提供することが出来ました。

利用者様の健康管理に努めていましたが、体調変化での入院が多くなかなか安定しない日々がありました。ユニットの行事は実施しましたが、個人のニーズに応じた行事に視点をおくことができませんでした。

〈月ユニット〉

・職員間で話し合いの場を設け業務内容を見直した内容を書面にしたことで職員が統一した対応を提供できるようになりました。レクリエーションとしてはドライブや買い物に出かけることで利用者様から喜んでいただきました。

利用者様の状態が落ち着くように他職種との連携を図り健康管理に努めましたが、体調不良で入院による退居が相次いでしまいました。